

事業所における自己評価の結果（公表）

【放課後等デイサービス】

公表：令和 6年 4月 1日

事業所名 クオリティオブライフ元吉田支援教室

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標・工夫している点
環境・ 体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	100%	0%	0%	限られた活動スペースなので、活動に応じてテーブルや椅子等の配置を変えたりしながら安全かつ広く教室を使用できるように対応しています。
	② 職員の配置数は適切であるか	100%	0%	0%	利用者様の人数に応じて職員の人員を配置しています。
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	25%	0%	75%	階段には手すりが付いているが、その他は手すりやスロープなどのバリアフリー化にはなっていません。低学年の利用者様に登り台を設置し、安全に使用できるようにしている。
業務改善	④ 業務改善を図るためにPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	75%	25%	0%	常に職員同士で報告・連絡・相談を行い、支援の統一化を図っている。職員面談を実施し、目標設定や振り返りなども行っている。
	⑤ 保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者の意向等を把握し、業務改善につなげているか	25%	50%	25%	11月に元吉田支援教室を開所したので、今回が初めて保護者向け評価表を配付し、回収を行った。今後保護者様から頂いたご意見をもとに業務改善を行っていきます。
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	100%	0%	0%	自己評価を集計し、結果を毎年4月に会社ホームページに掲載している。
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	100%	0%	0%	第三者委員会を設置している。
	⑧ 職員の資質向上を行うために、研修機会を確保しているか	100%	0%	0%	職員の知識、スキルアップ向上を目的として、社内で研修を設けたり、外部の研修に積極的に参加している。
適切な 支援の 提供	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、計画を作成しているか	100%	0%	0%	
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	100%	0%	0%	
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	100%	0%	0%	ミーティングを行い、「こういう活動を取り入れてみよう」など職員みんなで意見を出し合いながら活動内容を決めている。
	⑫ 活動プログラムが固定しないよう工夫しているか	100%	0%	0%	カリキュラム委員会で利用者様が楽しめるイベントを企画している。季節ごとのイベントや普段なかなか体験できないことにも挑戦できるように活動を考えている。カリキュラム委員会だけでなく、教室としても利用者様の課題となっていることに対し改善していくために活動内容を考えて日々の支援を行っている。
	⑬ 平日・休日・長期休暇に応じて、課題を決め細やかに設定して支援しているか	100%	0%	0%	
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	100%	0%	0%	
	⑮ 支援開始前には職員間で打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	100%	0%	0%	活動内容や職員の配置等を周知している。保護者様からの伝達事項等があれば併せて周知している。
	⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	100%	0%	0%	口頭での伝達だけでなく、グループLINEも活用し職員全体への共有も行っている。
	⑰ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100%	0%	0%	活動内容、様子を細かく記録している。活動の中でできたことや難しかったことなども記録し、難しかったことについては今後改善していけるように具体的な支援方法を考え、実践している。
	⑱ 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	100%	0%	0%	教室内でのモニタリングを実施し、変化などを記録し、見直しの判断材料としている。
	⑲ ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	100%	0%	0%	
⑳ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	100%	0%	0%	普段から利用者様の支援に従事している施設長や児童発達管理責任者が参加している。	

事業所における自己評価の結果（公表）

【放課後等デイサービス】

関係機関や保護者との連携	⑳	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	100%	0%	0%	マチコメール登録し、学校の日程や変更事項等を随時確認できるようにしている。また、送迎時に確認事項や共有事項があれば共有を行っている。
	㉑	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	75%	0%	25%	医療的ケア児は現在は在籍していないが、今後利用する方がいる時には主治医との連絡体制を整える。
	㉒	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等間で情報共有と相互理解に努めているか	100%	0%	0%	移行シートを共有したり、体験を行い利用者様の特性や現状の把握を行っている。
	㉓	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	25%	50%	25%	通所している利用者様で現状学校を卒業する方がまだ1人もいないので、今後卒業する方がいる時には移行する新しい事業所に情報の共有を行っている。
	㉔	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	75%	25%	0%	4月に児童発達支援から放課後等デイサービスにあがる利用者様の体験を実施したり、移行シートを用いて情報共有を行っている。
	㉕	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子供と活動する機会があるか	25%	50%	25%	コロナ情勢もあり、イベント等の参加が難しかったが少しずつ緩和されてきているので、今後は地域イベントに参加する機会を設けていきたい。
	㉖	協議会等へ積極的に参加しているか	0%	0%	100%	現時点で協議会への参加はできていない。水戸市の事業所が集まる子ども部会があるので、積極的に参加していく。
	㉗	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100%	0%	0%	送迎時に教室での様子や家庭での様子や学校での様子を共有し、困っていることや課題について共通理解を図っている。
	㉘	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	50%	50%	0%	送迎時や面談の際に保護者様の相談を聞いたり、相談に対して日頃の支援内容や支援で上手くいったこと等を保護者様に共有している。保護者様とコミュニケーションを取る機会を継続して行っている。
保護者への説明的責任等	㉙	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100%	0%	0%	契約、契約更新の際に契約書や重要事項説明書を用いて説明を行っている。
	㉚	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	100%	0%	0%	教室での支援内容を伝えたり、支援で上手くいったことをご自宅で実践してみてくださいなど共有している。
	㉛	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	25%	50%	25%	11月に開所したので、今年度元吉田支援教室としては保護者会未実施ですが、来年度の年間スケジュールに保護者会を組み込んでいるので、保護者会を実施し保護者様同士の連携を図っていく。
	㉜	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100%	0%	0%	苦情対応の体制整備をし、重要事項説明書にて説明を行っている。保護者様からご意見を頂いた際は原因究明や再発防止対策の検討、実施を行い迅速な対応に努めている。
	㉝	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	100%	0%	0%	毎月のカリキュラム表やイベント開催に伴うお便りや変更に伴うお知らせなど随時保護者様に配付している。
	㉞	個人情報に十分注意しているか	100%	0%	0%	保護者様から頂いた書類は鍵付きの書庫に保管し、個人情報にあたるものは教室外に持ち出さないように徹底している。
	㉟	障害のある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100%	0%	0%	
非常時の対応	㊱	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	50%	25%	25%	発表会やイベント等に相談支援員や他事業所の職員や取引先の方を招待している。地域の方を招待は現状できていないので、地域の方を招待できるようなイベント企画等を行っていきたい。
	㊲	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	100%	0%	0%	
	㊳	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	100%	0%	0%	年2回、地震・火災を想定した避難訓練を実施している。
	㊴	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等適切な対応をしているか	100%	0%	0%	虐待防止・身体拘束について社内・外部研修を実施している。
	㊵	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	100%	0%	0%	緊急やむを得ない身体拘束に関する説明・同意書をもとに保護者様に説明し、了解を得ている。身体拘束について運営規定に記載している。
	㊶	食物アレルギーの子供について、医師の指示書に基づく対応がされているか	100%	0%	0%	食物アレルギーと診断されている方については、どの食物が該当するか、どういった反応が出るかなど共有されている。昼食発注の際は、〇〇アレルギーなど就労支援センターに情報共有し、摂取しないように徹底している。
㊷	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	100%	0%	0%	教室でヒヤリハットがあった際は、ヒヤリハット報告書を作成し、内容の共有や事故に繋がらないように対策を行っている。	